

祭は人々の暮らしの証でもあり、人々の活気を表すものです(渡慶次)

波上宮と私たちは祭を通して密接につながっています(糸数)



渡慶次 馨 とけし・かおる

波上宮宮司
1973年に國學院大学文学部神道学科卒業後、波上宮に奉職。沖縄県神社庁参事、八幡宮宮司を経て2003年に波上宮禰宜に就任。12年に波上宮宮司・沖縄県神社庁長就任。学校法人國學院大学協議員

糸数 ありがとうございます

います。渡慶次宮司もご存じのように、祭の実行委員会は波

之上通り会や若狭1・2・3丁目、若狭市営住宅、辻町、三重城団地の各自治会

役員や子供会・青年部・婦人会・神輿会・

獅子舞・エイサー等の各種団体及び協力

団体が組織されています。私たちが主催

戦前は県民市民総出で開催

糸数 そうでしたね。地域の心のよりどころであり、沖縄総鎮守と称えられている波上宮の「平成御造営」が平成5年に実施されたことを契機に、地域の融和と振興・ふるさと創生・町興しを目的として翌年に「なんみん祭実行委員会」が結成されました。多くの企業団体から物心両面での協力をいただきながら実行していますが、那覇三大祭と謳われた戦前の賑わいにはまだまだ届きません。漸次近づけていきたいと考えています。

渡慶次 波上宮は琉球国時代より琉球八社(波上宮、沖宮、普天満宮、識名宮、末吉宮、天久宮、八幡宮、金武宮)を束ねる沖縄総鎮守として国家鎮護・航海安全をはじめ豊漁、豊饒、諸産業の振興をお守り下さっています。さらに私たちの縁結びや安産、厄除け、家内安全、商売繁盛、子孫繁栄、延命長寿の信仰も篤く、諸願成就の神として、守礼の邦・沖縄の永世泰平のご守護をいただいております。また、戦前のなんみん祭の賑わいは相当なもので、明治31年5月19日付の琉球新報の記事には「今日は近日稀なる好日和なりしかば諸官衛、各有志者、師範中学校及各小学校の生徒等参拝の為定刻前より押し寄せ来りてさすがの広き



戦前のなんみん祭の様子

5月17日から2日間、那覇市の波上宮を中心に開かれた「なんみん祭」。

今回は波上宮の渡慶次宮司と実行委員長の糸数氏が、古から連綿と続く神社と地域の深いつながりについてお話しする対談です。

年々盛り上がる「なんみん祭」

渡慶次 今年の「なんみん祭」も無事、成功裏に終えることができました。実行委員長の糸数様はじめ実行委員会の皆様にあらためて感謝を申し上げます。

です。その後、潟原では競馬、奥武山では相撲、漫湖では爬龍船の競漕、若狭大通りでは綱引きというように、徐々に催しものも増えていったようです。御興行列は先頭が東町の寄留商人の大名行列で、次いで少年隊の国旗行列、西町の旗頭行列、若狭町の旗頭行列、久茂地の旗頭行列と金鼓隊、久米の毛金旗(むーちゃんてい)行列と金鼓隊、屋台の婦人隊、そして御興、宮司以下神職は騎馬行列、石門通りの元祿の狩装束姿の商人数十名、垣花の獅子舞、最後に風月楼屋台といったように、多種多様な行列が沿道の観衆の喝采を浴びていました。

糸数 あの頃のなんみん祭当日は官公庁や学校を休みにして、県・市民を挙げて実施していましたがね。私も小さい頃は行列を見るのをとても楽しみにしていましたよ。昭和16年頃でしたか、きれいに着飾った子どもたち6〜7人がそれぞれ人力車に乗ってパレードしていたのを憶えています。私は久茂地辺りで見物していたのですが、沿道は相当な人出でしたね。僕も参加したい」

地域と人を元気にする 神社の役割

と書いたものです。

渡慶次 人間は自然の恵みなしには生きていきません。豊かな自然環境に恵まれたわが国では、山や川、海、陸上、木、石などあらゆるものに神霊の宿ることを人々は悟りました。私たちの先祖はあらゆる「おかげ」というものは、祖神のお計らいによるものと信じ、その祖神を村落共同の祖神として神聖な森にお祭りし、感謝の真心を捧げるようになりました。山や川があるように、神社もごく自然にそこにあるわけですね。ですから神社と地域は密接につながっているということがいえます。

糸数 現在私が会長を務めている「若狭小学校区まちづくり協議会」は、なんみん祭実行委員会の組織が元になって発展したものです。これからの地域の在り方として、すべてを行政に頼るのではありません。地域が一体となることができることを皆で協力して推し進め、地域による目配り・気配りをもつて安心して生活できる豊かなまちづくりを目指す転換期にきていると実感しています。自治体単位でできることは盆踊りや敬老会などの行事に限られますが、若狭小学校の校区である7つの自治会で組織されている



2013年のなんみん祭

私たちの組織は自治会同士の連携体制が整っており、那覇市からモデル地区として認定されています。そういう意味でも波上宮と私たちの地域は祭を通して密接につながっているということになりますね。

渡慶次 祭は誰でも参加できますし、同時に人々の暮らしの証でもあり、そこで生活する人々の活気を表すものでもあります。祭の本質はそれを行うことで人々が清められ、元気をいただくことにあります。祭を年々歳々繰り返すことにより、地域社会の生命は常に清新な状態に立ち返ることができるわけです。ですから神社とは、地域の人々全員がこぞって祖神と天地自然の恩恵に感謝して祭を行うことによってお互いの幸せや繁栄を祈り合ってきた共同の祈願と感謝の場所といえるでしょう。

糸数 なんみん祭を通して、私たちの地域の連携がより強化され、同時に祭がさらに充実したものになるよう地域全体で盛り上げていきたいと思っています。

渡慶次 これからもよろしくお願い致します。



医療法人 陽心会

理事長



社会福祉法人 陽風会

高良 健

大道中央病院
那覇市安里1-1-37 TEL.098-869-0005 (代)
美容形成部門 TEL.098-869-0066
リハビリテーション部門 TEL.098-869-0050

メディカルプラザ大道中央
那覇市宇大道123 TEL.098-886-0007 (代)
一般内科部門 TEL.098-869-0711
循環器部門 TEL.098-886-0072
糖尿病部門 TEL.098-886-0115
人工透析部門 TEL.098-886-5151
検診部門 TEL.098-886-0078

小規模多機能型ホーム大道
那覇市大道94-3 TEL.098-885-0018

地域交流センター大道
那覇市大道94-3 TEL.098-885-0056

グループホーム大道が丘
那覇市大道94-3 TEL.098-885-0036

(提携)メディカルエステ大道
那覇市安里3-1-3 TEL.869-0018

(提携)福祉用具貸与・販売事業所
那覇市安里128 TEL.098-885-0100

(提携)ヒルズガーデンクリニック
那覇市松川20-1 TEL.098-885-0333

(提携)ヒルズガーデン那覇
那覇市松川20-1 TEL.098-886-0300

介護老人保健施設 やすらぎの里
那覇市安里3-1-57 TEL.098-869-0030

在宅総合ケアセンター陽心会
那覇市安里381-1 TEL.098-885-0030

大道老人訪問看護ステーション
那覇市大道128 TEL.098-885-2885

グループホームたかまーみの家
那覇市安里3-1-47 TEL.941-0080

(提携)那覇市地域相談センター末吉
那覇市首里末吉4-6-1大明ビル1F TEL.098-885-0178

末吉老人福祉センター
那覇市首里末吉2-14 TEL.098-886-3510

(提携)有料老人ホーム健寿の杜
那覇市安里3-1-47 TEL.098-941-0070

デイサービスセンター安里
那覇市安里388-5 TEL.098-886-0328

デイサービスセンター三原
那覇市三原1-31-20 TEL.098-840-0051

辻町若狭クリニック
那覇市若狭3-5-17 TEL.098-869-0012

(提携)小規模多機能型ホーム若狭
那覇市若狭3-4-10 TEL.098-951-0550

(提携)地域交流センター若狭
那覇市若狭3-4-10 TEL.098-951-0552

(提携)グループホーム若狭の家
那覇市若狭3-4-10 TEL.098-951-0551

壺川老人福祉センター
那覇市壺川2-3-11 TEL.098-853-1139

ケアハウス常夏の島
那覇市牧志3-8-10 TEL.098-951-0036

小規模多機能型ホーム牧志
那覇市牧志3-8-10 TEL.098-951-0025

地域交流センター牧志
那覇市牧志3-8-10 TEL.098-951-0025

小規模多機能型ホーム三原
那覇市三原2-7 TEL.098-840-0027

地域交流センター三原
那覇市三原2-7 TEL.098-840-0027

(提携)小規模多機能型ホーム辻
那覇市辻1-6 TEL.098-951-0070

(提携)地域交流センター辻
那覇市辻1-6 TEL.098-951-0070

(提携)有料老人ホーム松風邸
那覇市辻2-10-4 TEL.098-869-8557

那覇市地域相談センター若狭
那覇市若狭3-5-17 TEL.098-863-1165

辻老人憩の家
那覇市辻2-14-1 TEL.864-0580